



6/10



6/10

歯の大切さを考える

歯の衛生週間にあわせて「**お口の健康フェスティバル**」が、さくらホールで開催されました。ステージでは、歯磨きが上手な子どもたちが選ばれる「むし歯ゼロコンテスト」の表彰式が行われ、うれしそうに賞状を受け取りました。会場には体験型のイベントブースが並び、来場した親子は、楽しみながら、お口の健康を学びました。



ごみのないきれいな街に

6月の環境月間の取り組みとして、市内各地で「**空きかん回収キャンペーン**」を実施しました。早朝にも関わらず、市内全域で約480人の市民が参加。さわやかな汗を流しながら、沿道のごみや雑草を拾い集めました。参加された皆さんの協力により、辺りはすっきりきれいに。たくさんのご参加ありがとうございました。



6/25 保育の担い手確保に向けて
子育て支援員研修開講

保育の担い手確保のため、「子育て支援員研修」を福祉センターで実施しました。市独自の開催は県内初。育児経験者やシルバー世代など、子育て支援に関心を持つ人が対象で、10日間の研修では、子育て支援制度や地域保育の基礎を学びました。研修修了後は小規模保育施設などで働くことができます。



6/7 市民の利便性向上のために
大村市内幹線道路整備促進期成会要望活動

国道34号等大村市内幹線道路整備促進期成会は、国会議員や国土交通省に対し、要望活動を行いました。今年3月に新規事業化となった「一般国道34号大村諫早拡幅」の整備促進や、「都市計画道路・池田沖田線」の整備促進などについて要望。今後も、市民生活に欠かせない幹線道路の利便性向上のために、要望活動を進めていきます。



7/8



7/8

若い声力強い弁論に拍手

「社会を明るくする運動 中学・高校生(大村・東彼杵地区)弁論大会」を、さくらホールで開催。弁士たちは、日頃感じていることなどをもとに発表。会場は、生徒たちの熱のこもった言葉に聞き入っていました。中学生の部では井手公子さん(萱瀬中3年)が、高校生部では松添百花さん(大村高1年)が最優秀賞に輝きました。



だれもが活躍できる社会へ

「ハートバルまつり」を男女共同参画推進センターで開催しました。これは、性別に関係なく、家庭や職場でそれぞれの個性が発揮できる社会「男女共同参画社会」を理解してもらおうと開催。センター利用者のワークシヨックや、おむらんちゃんの登場に会場は大盛況。笑顔が絶えないにぎやかな一日になりました。



おおむら \ ニュース /



7/10

連携を深め、災害に備える
大村市防災会議・国民保護協議会

防災関係機関や地域の代表者、学識経験者などで組織する「大村市防災会議」を開催。一連の大雨災害を受け、会議の開催となったことから、幅広い立場からの意見交換を行いました。会議では、本市の地域防災計画の見直しや、先の「大雨特別警報」に伴う対策などについて審議。各関係機関と連携を深め、災害に備えていくことを確認しました。



7/10

被災地支援のため本市職員を派遣
西日本を中心とする豪雨被害

本市にも発表された「大雨特別警報」。記録的な大雨で、西日本を中心に大きな被害をもたらしました。被災地では、豪雨の影響で水道管の破損や断水が発生。本市からも上下水道局職員2人と2トンの給水車1台を広島県三原市へ派遣しました。市内の各施設には、義援金箱も設置。被災地の一日も早い復興を願って支援していきます。

